

海洋地球研究船「みらい」研究課題の公募について

海洋科学技術センター（理事長 平野拓也）は、海洋地球研究船「みらい」の共同利用型の運用を平成10年11月から開始するにあたり、「みらい」の航海（別紙参照）において実施する研究課題及び乗船研究者を下記のとおり募集します。

「みらい」の利用については、平成9年9月に科学技術庁において策定された「みらい」利用計画において、その利用にあたっての基本方針が定められております。その中で、「みらい」の機能を効果的・効率的に利用して最大の成果を導き出すことを目的として、科学的展望のもとに策定される計画に基づき、「みらい」を利用して実施する研究課題及び乗船研究者を国の内外から募集し、科学的視点から優れた研究課題を厳正な審査により採択することが示されております。

海洋科学技術センターは、この基本方針に基づき、向こう10年間の観測研究を定める「みらい」長期観測研究計画、及び、向こう3年間の「みらい」運航の概要を定める「みらい」中期観測研究計画（以下「中期計画」）を策定しました。今回の公募は、中期計画における平成10年度分の研究航海について、研究課題及び乗船研究者を国内外から募集するものです。

「みらい」は、優れた航行性を有するとともに、各種最先端の観測機器を多数搭載しており、地球温暖化など地球環境変動の解明・予測への貢献が期待されています。

記

1. 募集内容

別紙に示す3回の航海毎に、各航海で実施可能な研究課題及び乗船研究者

2. 募集期間

平成10年3月12日（木）～4月10日（金）

（応募書類は平成10年4月10日（金）必着）

3. 応募資格

（イ）国内----国内の研究者並びにこれに準ずる者

（ロ）国外----国内の共同研究者を通じて申込できる者

4. 募集人数

各航海とも28名程度

5. 募集及び選考方法 募集案内は国内の大学、研究機関、関係学会に広く配布するとともに、インターネット上においても募集します。

応募のあった課題について、海洋科学技術センターの「みらい」運用検討委員会にて審査を行い、4月下旬に採否を決定する予定です。

(本件問い合わせ先)

海洋科学技術センター-研究業務部計画調整課 (箱崎、黒田)

電話 (0468) 67-3938 ファクシミリ (0468) 67-3947

海洋科学技術センター-普及広報室 (喜多河)

電話 (0468) 67-3806

平成10年度「みらい」運航計画(11月以降のもの)

主要研究課題	主たる海域	航海期間 (期間)	寄港地	乗船研究責任者
高緯度域における物質循環 の研究	北西部 太平洋海域	平成10年 11.1~ 12.15 45日間	関根浜 釧路 関根浜	海洋科学技術センター 海洋観測研究部 日下部 正志
赤道域における基礎生産力 観測研究	赤道海域	平成10年 12.28~ 平成11年 1.31 40日間	関根浜 グアム ハワイ 関根浜	海洋科学技術センター 海洋観測研究部 河野 健
西部熱帯太平洋の観測研究	西太平洋 赤道海域	平成11年 2.12~ 平成11年 3.26 48日間	関根浜 グアム ホニアラ マジエロ 関根浜	海洋科学技術センター 研究業務部 黒田 芳史

注) 平成10年10月までは慣熟運転公開